

湖国が滋る・水と緑の街づくり

月刊



2008/3
vol.146

平成 20 年 3 月 1 日発行 通巻 146 号
昭和 40 年 8 月 21 日第 3 種郵便物認可
発行/社団法人 滋賀県建築士会
〒 520-0801
滋賀県大津市におの浜 1-1-18 建設会館 3F
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.biwa.ne.jp



滋賀のヴォーリス建築 〔第 6 回〕

日本基督教団堅田教会

木造 2 階建、切妻屋根。昭和 5 年(1930) に建てられたもので、急勾配の角塔と外壁を覆う蔦の陰影が印象的。低めに積まれたレンガ塀と外壁、屋根の色調が見事に調和している。会堂およびレンガ塀が、文化庁登録有形文化財に指定。

撮影 北垣 圭一

CONTENTS

- ・ 第 15 回地域実践活動発表会……2
近畿あーきてくと 2008
- ・ 住宅瑕疵担保履行法……3
- ・ こだわり住宅募集……4
- ・ 改正建築基準法施行の円滑な運用
等に関する要望書を提出
- ・ 新入会員
- ・ Do シリーズ No.49……5
伝統工法勉強会報告書
- ・ 支部だより……6
大津支部・湖南支部・甲賀支部
湖東支部・彦根支部・湖北支部
滋賀湖西支部
- ・ 機関誌「家」2008 年号『会員の声』…7
原稿募集のお願い
- ・ 3 月の暦……8
- ・ 滋賀のヴォーリス建築

第15回地域実践活動発表会 近畿あーきてくと2008 『とどけ！まちのチカラ』

平成6年度より開催される本発表会では、建築士が関わる様々な社会貢献への取り組みを近畿2府4県の建築士の皆様に発表していただき、参加者相互の自己啓発、建築士としての資質向上に努めてまいりました。建築士の職能を活かした『まちづくり』、『環境』、『教育』、『福祉』、『健康』、『地域の活性化』等様々な内容の活動をより多くの人々に伝えていただき、私達自身をはじめ参加して下さった方々にも少しでも何かの糧にさせていただければとの思いを持って、この発表会を行って来ました。

平成12年度発表会からは、私達建築士会だけでなく、社会貢献という目的を同じくする市民団体の方々にもご参加いただき、それぞれの『まちづくり活動』についての発表をしていただいたり、意見交換を行い、建築という枠を越えた連携、協力体制を築き上げていく礎となったと思っております。

第15回を数える今回は、『とどけ！まちのチカラ』というキャッチフレーズのもとに、各府県でご活躍の方々による、「近畿をますます元気にする」ための地域実践活動の発表会を開催します。各方面からの実践報告を受けて、皆様の今後に役立てること、やっけていかななくてはならない事を一緒に考えたいと思います。

- 日 時：2008年4月12日(土) 13:00～(12:30開場)
- 場 所：大阪市立住まい情報センター(大阪市北区天神橋6-4-20)
- 参加予定人数：300名
- プログラム：開会式 13:00～
第一部 発表会 第二部 意見交換会
交流パーティー 18:00～
- 参加費：無料(交流パーティーは有料です)
- 主催：近畿建築士会協議会青年部会
- C P D：4単位
- お申込先：近畿建築士会協議会青年部会事務局(大阪府建築士会内)まで
Fax 又はメールにてお願いします。
Tel: 06-6947-1961 Fax: 06-6943-7103 Mail: info@aba-osakafu.or.jp



第15回 近畿あーきてくと 地域実践活動発表会【参加無料】

※ 建築関係者だけでなく、まちづくりに関心のある学生や一般の方々のご参加をお待ちしています！

■ 日 時 2008年4月12日(土)
開場 12:30～ 開演 13:00～

■ 場 所 大阪市立住まい情報センター
(大阪市北区天神橋7丁目6-20)

■ 参加費 無料
※ 交流パーティーは有料です

■ 主 催 近畿建築士会協議会青年部会

■ C P D 4単位

■ お申込先 近畿建築士会協議会青年部会事務局(大阪府建築士会内)まで
Fax 又はメールにてお願いします。
Tel: 06-6947-1961 Fax: 06-6943-7103
Mail: info@aba-osakafu.or.jp



第15回地域実践活動発表会 近畿あーきてくと2008参加申込書 2008.4.12(土)		
氏名		交流パーティー <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
	支部名	
連絡先	部署名	
住所		
TEL	FAX	

※お書きいただいた個人情報は、内部資料に留め、他の目的に使用することはありません。

平成21年10月1日から、新築住宅の引渡しに、資力確保措置（保険への加入または保証金の供託）が義務付けられます。

じゅう たく か し た ん ぼ り こう ほう 住宅瑕疵担保履行法

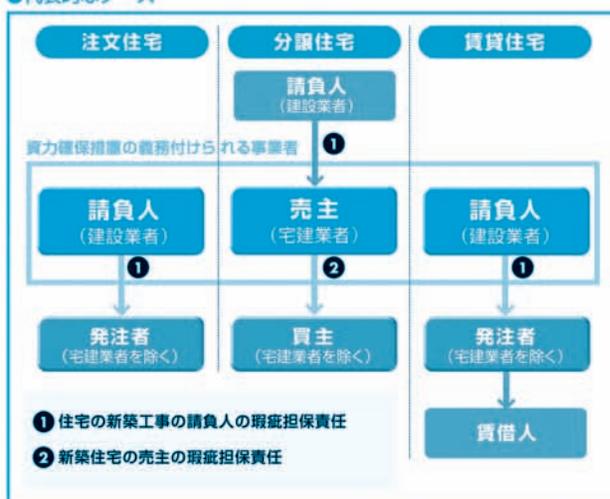
特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律

新築住宅の発注者や買主を保護するため、特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律（住宅瑕疵担保履行法）が平成21年10月1日に施行され、新築住宅の請負人や売主に資力確保措置（保険への加入または保証金の供託）が義務付けられます。

義務付けの対象となる事業者は？

義務付けの対象となるのは、注文・賃貸住宅の請負人または分譲住宅の売主です。ただし、宅建業者に住宅を引き渡す場合を除きます。

●代表的なケース

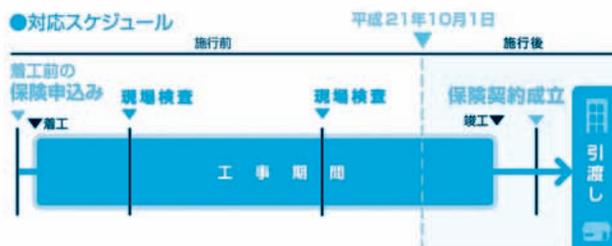


住宅瑕疵担保履行法への対応スケジュールは？

ご注意！

請負契約または売買契約が平成21年10月より前でも引渡しは平成21年10月以降となる場合には、保険への加入または保証金の供託が必要です。特に保険加入の場合は工事中に検査を受ける必要があるため、着工前に保険法人に申し込まなければなりません。
※保険法人は平成20年4月以降に指定される予定です。

●対応スケジュール



！保険加入のためには、着工前の申込みが必要です。
！工事遅延や売れ残り等にも十分留意して、保険加入を検討する必要があります。

保険への加入／保証金の供託とは？

■保険への加入とは

保険とは、事業者が、国土交通大臣の指定する保険法人との間で保険契約を締結するものです。住宅に瑕疵が判明し、補修等を行った場合には、保険金が支払われます。



指定住宅紛争処理機関（弁護士会）による紛争処理（保険加入の場合）

保険に加入している新築住宅の場合、請負人・売主と発注者・買主との間で紛争が生じたときは、全国の指定住宅紛争処理機関（弁護士会）による調停などを受けることができます。弁護士会は全国に52会あり、簡単な手続と安価な費用で利用できるようになっています。

■保証金の供託とは

供託とは、法令により定められた金額の現金や国債などを、法務局等の供託所に預け置く制度です。瑕疵担保期間中は、保証金を取り戻すことは基本的にできません。

供託額の例

10年間に引き渡した戸数*が、

- 1戸の場合 — 2,000万円
- 10戸の場合 — 3,800万円
- 100戸の場合 — 1億円
- 1,000戸の場合 — 1億8,000万円

*施行後10年間は、施行日（平成21年10月1日）以降基準日（毎年3月31日と9月30日）までに引き渡した戸数

※ 詳しくは下記のHPをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/jutaku-kentiku.files/kashitanpocorner/index.html>

応募期間：平成19年12月10日～平成20年3月31日

- 目的：近年住宅の指向は、自分の家族の暮らし方をたいせつにしなが、安全で快適なぬくもりのある住宅、人や環境にやさしい住宅など豊かな住まいを求めています。
この賞は、住まいづくりに際し前向きにこだわった箇所を御応募いただき、そのアイデアや想いを私共建築士が深くうけとめ、広く県民の方々に紹介しこれからの住宅づくりに反映する目的で「建築士の日」事業として(社)滋賀県建築士会が実施します。
- 応募方法：推薦書に必要事項を記入し滋賀県建築士会事務局に提出してください。自薦、他薦は問いません。
過去に推薦された作品は、除外して頂きますようお願い致します。
- 審査方法：『こだわり住宅』審査委員会が推薦書に基づいて審査するとともに、必要に応じて現地調査をおこなった後、入選作品を決定します。
- 表彰：審査の結果入賞となったものについて建築主、設計者、施工者を表彰します。
・滋賀県知事賞 ・滋賀県建築士会会長賞 ・BBCびわ湖放送賞 ・琵琶湖環境部長賞
- 問い合わせ先：滋賀県建築士会事務局 〒520-0801 大津市におの浜1丁目1番18号 建設会館(3F)
TEL：077-522-1615 FAX：077-523-1602

改正建築基準法施行の円滑な運用等に関する要望書を提出

平成19年10月12日付けで、『改正建築基準法施行の円滑な運用等に関する要望書』を、冬柴鐵三国土交通大臣あてに、社団法人滋賀県建築士会、社団法人滋賀県建築士事務所協会、社団法人滋賀県建設業協会の3団体会長名にて提出いたしました。

また、2回目といたしまして、平成20年2月3日付けで、『改正建築基準法施行の円滑な運用等に関する要望書』を、冬柴鐵三国土交通大臣あてに、社団法人滋賀県建築士会、社団法人滋賀県建築士事務所協会の2団体会長名にて提出いたしました。

両方の要望書、それに対する回答書を(社)滋賀県建築士会ホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。<http://www.kentikushikai.jp/>

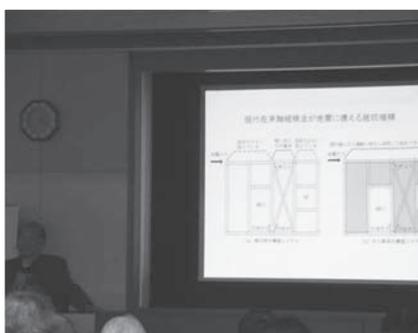
新入会員

支部	氏名	住所	支部	氏名	住所
大津支部	有馬殿友克	大津市	湖東支部	城市 智幸	近江八幡市
	浦上 正紀	大津市		田中忠登司	東近江市
	谷水 勝	京都市		西村 洋助	近江八幡市
	平野 良樹	大津市		藤田 英喜	東近江市
	前畑 和生	大津市		藤ノ井友一	近江八幡市
	宮川 正隆	彦根市		山本 哲也	近江八幡市
湖南支部	今井 誠	守山市		彦根支部	門脇 慎吾
	上原弘一郎	草津市	辰己 康弘		東近江市
	大谷 悌三	栗東市	人西 裕子		彦根市
	尾崎 孝祐	東近江市	和田 智明		愛知市
	斎藤 一馬	守山市	湖北支部	加藤 道彦	米原市
	中井 駿佑	野洲市		藤原加奈子	長浜市
甲賀支部	大隅 智里	甲賀市		益田 貴夫	長浜市
	山田 修	甲賀市		間塚 徳彦	長浜市
湖東支部	石月 大介	近江八幡市		三澤 泰博	長浜市
	定成 政憲	近江八幡市	湖西高島支部	荒川 恵司	長浜市

Do シリーズ No.49 伝統工法勉強会報告書

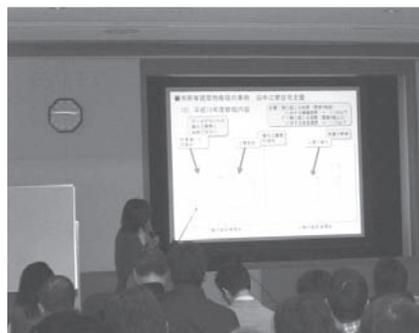
●平成20年2月2日 土曜日

この度の勉強会は『古い民家の改修をどう進めるか～五個荘金堂地区 旧中江邸 保存改修に学ぶ』と題し、湖東支部との共催のもと行われました。参加者66名、会員外の方も多数ご参加頂き、大盛況の勉強会となりました。



鈴木有先生の講演会では「耐震 vs 対震」「剛性 vs 靱性」「計算手法 vs 統合能力」「全体性能 vs 要所性能」「個別住宅 vs まちづくり」の5項目に分けて『現代木造 vs 伝統木造』の耐震改修の違いをわかりやすく解説いただきました。

柴山直子氏の講演会では旧中江邸改修現場の事例を、図面なども交え解説いただきました。また、旧中江邸の保存改修の進め方や組織の現状をもとに、注意事項や今後の課題などを詳しく解説いただきました。



旧中江邸現場見学会では外部・内部に分かれ、実際の改修現場を見ながら鈴木先生、柴山氏、藤居氏に詳しく解説いただきました。



大津支部

大津支部恒例 第26回新春ボーリング大会開催

- 日 時：平成20年1月25日(金)
- 場 所：浜大津アーカス内
大津ボウル
- 参加者：44名

年始の恒例行事であります大津支部新春ボーリング大会が開催されました。

今年は大勢の方々のご参加を賜り、また、懇親会には本会長山本様にもご出席いただき大変盛り上がる大会となりましたことを支部役員一同感謝いたしております。

ゲームは2ゲームトータルの個人戦、ペア戦が行われ、ゲーム終了後館内のバンケットルームにて表彰式と景品の授与(参加者全員貰えます)、懇親会が開かれました。

成績は、〔個人戦〕優勝 谷口公士様 準優勝 谷口豪様 3位 駒井弥継様 〔ペア戦〕優勝 谷口公士・谷口豪様ペア 準優勝 小谷始・森川和彦様ペア 3位 橋本あき子・渡邊正俊様ペア でした。

次回は新年の会員親睦・交流を考え楽しい企画を実施したいと思っておりますので多数のご参加をお待ちしております。



甲賀支部

新名神高速道路(亀山JCT～草津田上IC間) 2/23 開通!

2月23日(土)にまちづくり委員会の研修見学会で世界のタイル博物館の見学に参加しました。当日は新名神高速道路が午後3時からの開通で、研修会の帰路に新名神高速道路を丁度4時頃通ることとなり、開通したての新名神高速道路を走ることが出来ました。亀山JCT～田上ICまで49.7kmをあっという間に高規格道路を走り抜けましたが、雪が舞う中楽しいドライブを満喫しました。この道路は、一般国道一号線などの交通渋滞の緩和、名神高速とのダブルネットワークの構築と降雪、集中工事、重大事故、地震災害等の交通渋滞の緩和に役立つのみならず、近畿圏と中部圏の物流の効率化と甲賀地域の産業の発展と、観光の発展に寄与してくれるものと期待しています。

■建築基準法運用についての講習会

甲賀支部では建築基準法の運用について、3月20日～4月20日の間に滋賀県より講師をお迎えして講習会を開催します。詳細は後日ご案内いたしますので是非ご参加ください。

湖南支部

山の神行事

近江は、山の神行事が多様かつ多彩に伝承されている地域として近年特に注目されています。栗東市においても、山と深い関係のある13の地域で新暦の1月7日にそれぞれの山の神行事がさかんに行われています。



当番宅からの出発風景

山の口にある神木の根元で、男・女両神の股木人形を合体させ疑似性交させることにより、豊作を願う行事であります。

わが町の山の神行事を訪ねられてはいかがでしょうか。



神体に顔を描く



山の神の祭壇



神事

湖東支部

大盛況の技術研修

去る2日(土)支部事業の技術研修が重伝建地区の東近江市五個荘金堂を舞台に行われました。

午前中は地区内の散策と外村家の見学研修を、午後は、女性部会のDOシリーズに共催し、「古い民家の改修をどう進めるか」と題して鈴木有先生の講演を、また町並み相談員の柴山直子さんによる改修事例の説明がおこなわれました。特に午後は参加者80名近くとなり大盛況でした。



外村家にて



鈴木先生の講演



改修現場での説明

彦根支部

ちょっと気になる活動

彦根支部内の「ちょっと気になる活動」をご紹介します。

◆NPO法人彦根景観フォーラムでは、ひこね街の駅「寺子屋力石」で、土曜日の午前中に、《談話室》を開いています。

◆「それぞれの彦根物語」を話の種に、みんなで語り合い、彦根での楽しみごとを共有し、より充実した生活につなげようという企画です。

ひこね街の駅「寺子屋力石」

《談話室》『それぞれの彦根物語』3月号

【会場】街の駅「寺子屋力石」

(彦根市河原2丁目3-6花しょうぶ通り)

TEL: 0749-27-2810)

【彦根物語40】平成20年3月8日(土)

10:30～12:00

「ゆらっと遊覧彦根城お堀めぐり

— 他都市に真似のできない

文化遺産を使つてのまちづくり」

小島 誠司(NPO法人小江戸彦根 副理事長)

【彦根物語41】平成20年3月22日(土)

10:30～12:00

「彦根城築城400年祭の市民サポーター —彦根を盛上げ隊」

岡村 博之(400年祭市民文化創造部会 部会長

【彦根を盛り上げ隊 発起人】)

コーディネーター: 山崎 一真

(NPO法人彦根景観フォーラム理事長、滋賀大学産業共同研究センター教授)

※参加費無料 ※定員: 30名

※申込み先: 滋賀大学産業共同研究センター

〒522-8522 彦根市馬場1-1-1

E-MAIL: jrc@biwako.shiga-u.ac.jp

TEL: 0749-27-1141 FAX: 0749-27-1431 まで。

下記ホームページにて、平成18年5月から始まりました《談話室》「それぞれの彦根物語」のレポートを公開されていますので、ご覧ください。

NPO法人彦根景観フォーラム ブログ <http://hikonekeik.exblog.jp/>

ひこね「街の駅」 ブログ <http://machinoeki.exblog.jp/>

湖北支部

新春ボーリング大会

●日時: 平成20年2月26日(土) ●会場: 長浜スプリングレーンズ
毎年恒例の〔滋賀県湖北支部新春家族ボーリング大会〕が賛助会員様家族を含め33人参加により平成20年2月26日(土)長浜スプ



リングレーンズにて行われました。

大村支部長の始球式により大会が始まり参加者家族和気あいあいのうちにゲームも進み、終了後には表彰式と懇談会が行われ表彰発表のたびに歓声が上り、懇親会も和気あいあいの中に終了しました。

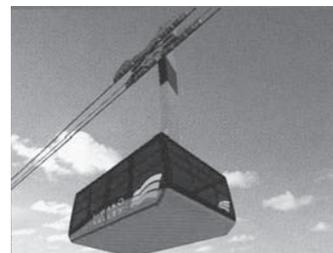
成績は大村貫次さんが優勝、準優勝は大谷貴子さん、3位は中川三夫さんでした。

毎年行ってますので皆様ご参加ください。

湖西滋賀支部

大型ロープウェイで比良山系へ

この冬は前半は全く雪が降らず、暖冬でお終いかと思っていたら、こここのところ数回、雪模様がつづきました。やはり冬は寒くて雪がなくてはピンときません。湖北、高島、湖西滋賀の各支部では冬の雪は避けて通れない年中行事のようなものでもあります。伊吹山、箱館山、マキノ高原の各スキー場も少し活気が戻ってきたでしょうか。湖西でも比良山系のびわこパレイ、2月9日より大型ロープウェイ121人乗りの運転が始動しました。従来の4人乗りゴンドラは今年で最後。さよなら運転で並走中です。山ろくから頂上まで僅か3分に短縮されました。この冬一度お出かけになっては。好天の際は日本アルプスまで一望です。(T.N.)



機関誌「家」2008年号『会員の声』原稿募集のお願い

機関誌「家」2008年号『会員の声』を会員の皆様より募集しています。皆様からの投稿をお願いします。

■ 内容: 1600字程度(写真、説明資料を含む)とし、日常の業務や、社会の事、趣味や家族の事等内容は問いません。

■ 締め切り日: 平成20年3月20日

■ 送付方法: 原稿をメール又は郵送にて下記までお送り下さい。

■ 送付先住所: 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3F

(社)滋賀県建築士会 事務局 機関誌係 E-mail: shiga-sa@mx.biwa.ne.jp

3月の暦

1	土	赤口		11	火	大安		21	金	先負	青年部運営委員会
2	日	先勝		12	水	赤口	情報広報委員会	22	土	仏滅	
3	月	友引		13	木	先勝		23	日	大安	
4	火	先負		14	金	友引		24	月	赤口	
5	水	仏滅	まちづくり委員会	15	土	先負		25	火	先勝	事務局会議
6	木	大安	事務所協会連絡会議	16	日	仏滅		26	水	友引	三役会 委員長会議
7	金	赤口		17	月	大安		27	木	先負	
8	土	友引		18	火	赤口		28	金	仏滅	
9	日	先負		19	水	先勝	平成20年度事業・ 予算ヒヤリング事務局会議	29	土	大安	
10	月	仏滅		20	木	友引		30	日	赤口	
								31	月	先勝	



昨年築城400年祭でにぎわった国彦根城。佐和口多間櫓より天守閣を望むよく写真で見かける有名なスポットを手前のホテルより描いてみた。 落合輝夫

滋賀のヴォーリス建築

日本基督教団堅田教会 (大津市本堅田)

80年以上前の建築が、当時の形そのままに残されており（一部サッシはアルミに変更）、ヴォーリス建築の資料として貴重なものである。竹内牧師のお話では、昨年来木部の清掃とワックスがけを少しずつ進めておられるようだが、輝きを取り戻した扉の板材などは、当時そのままのみずみずしさを感じさせる。

教会建築としては珍しく、2階に二間続きの和室があり、簡単なキッチンも備えられている。また、礼拝堂の奥には集会室があり、造り付けの本棚や腰掛けが、細やかな心遣いで配置されている。

この教会は、戦後一時無牧となり保健所に変更される危機もあったが、信徒の努力でそれを回避したという経過もたどっている（「日本キリスト教団 堅田教会 案内」〈堅田教会の歴史〉より）。

（谷口 浩志）



教会内部 礼拝堂